

Vigilance VMS

NVR 登録手順

本手順書では、NVR の IP アドレス(又はドメイン名)を指定して Vigilance VMS に登録する手順をご案内いたします。


対象 NVR : NVR-mini/NVR-0802PR/NVR-1602PR
NVR-0802PR Mk II /NVR-1602PR Mk II

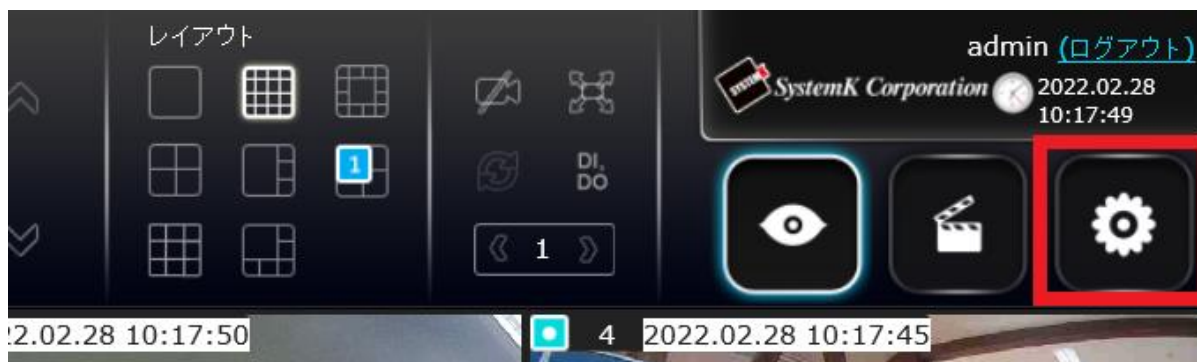
1 NVR アクセス許可設定


Vigilance VMS から NVR にアクセスするため、以下の NVR 側設定を実施します。

1.1 NVR の設定ページへの遷移

■NVR-mini/NVR-0802PR/NVR-1602PR の場合


Web ブラウザから NVR にアクセスし、ライブビュー画面を表示後、画面右上の  アイコンをクリックします。




※モニタ直結画面で操作する場合は、ライブビュー画面でマウスカーソルを移動させると以下のようなツールバーが表示されるため、 アイコンをクリックします。

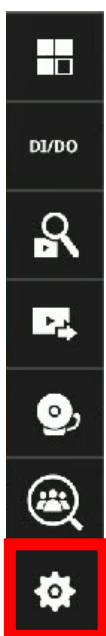


■NVR-0802PR Mk II /NVR-1602PR Mk II の場合

Web ブラウザから NVR にアクセスし、ライブビュー画面を表示後、画面右上の  アイコンをクリックします。



※モニタ直結画面で操作する場合は、ライブビュー画面でマウスカーソルを移動させると以下のようなツールバーが表示されるため、  アイコンをクリックします。



1.2 ネットワーク>サービスを選択し、以下内容を入力して「適用」ボタンをクリックします。

<メモ>

アクセスを許可 : チェックを入れる

CMS(HTTPSと同じ) : ポート番号を確認する (デフォルト設定は 443)

CMS のパスワードを設定 : 任意のパスワードを入力する

※ここで設定するパスワードは、Vigilance VMS で本 NVR を登録する際に使用する専用パスワードです。(NVR 本体にログインするパスワードとは別に設定が必要です)

※Vigilance VMS に登録する全ての NVR に対して実施します。

■NVR-mini/NVR-0802PR/NVR-1602PR の場合

SystemK Corporation 10:21 02/28/2022 admin (ログアウト)

概要
カメラ
アラーム
システム
ユーザー
ストレージ
ネットワーク
用途
情報

サービス

サービスポート

HTTP	80
HTTPS	443
RTSP	554

CMS & アプリ

アクセスを許可

ポート	アプリ	3454
CMS (HTTPSと同じ)		443

CMS CMS のパスワードを設定

パスワードの確認

CMS リモート接続

適用 キャンセル

■NVR-0802PR Mk II /NVR-1602PR Mk II の場合

設定

概要
カメラ
アラーム
システム
ユーザー
ストレージ
ネットワーク
用途
情報

IP

サービス

サービスポート

HTTP 80
HTTPS 443
RTSP 554

CMS & アプリ

アクセスを許可

ポート アプリ 3454

CMS (HTTPSと同じ) **443**

CMS CMSのパスワードを設定します。 *****


パスワードの確認 *****

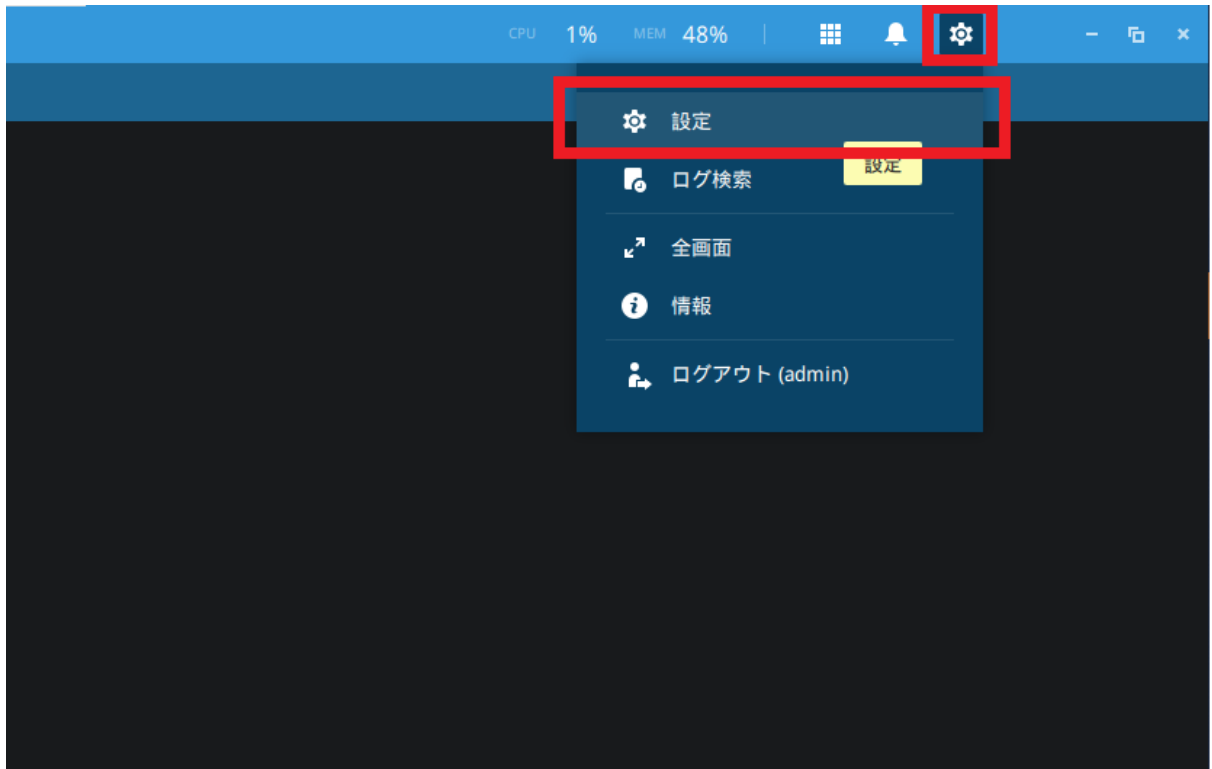
CMSリモート接続

適用 キャンセル

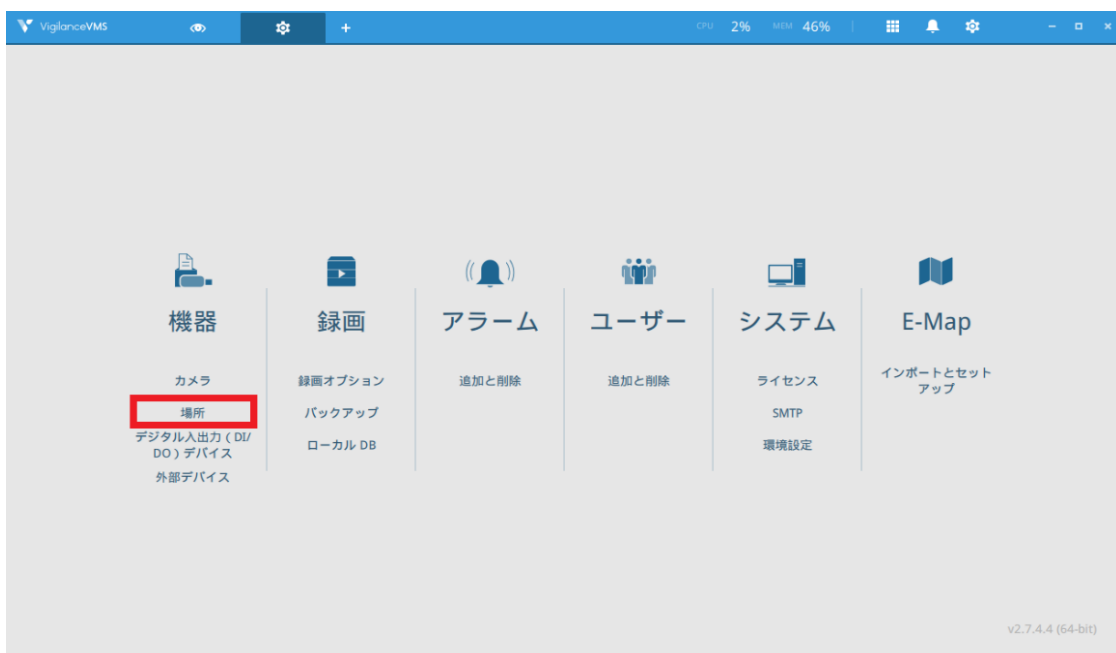
Copyright © SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved.

2 NVR 登録

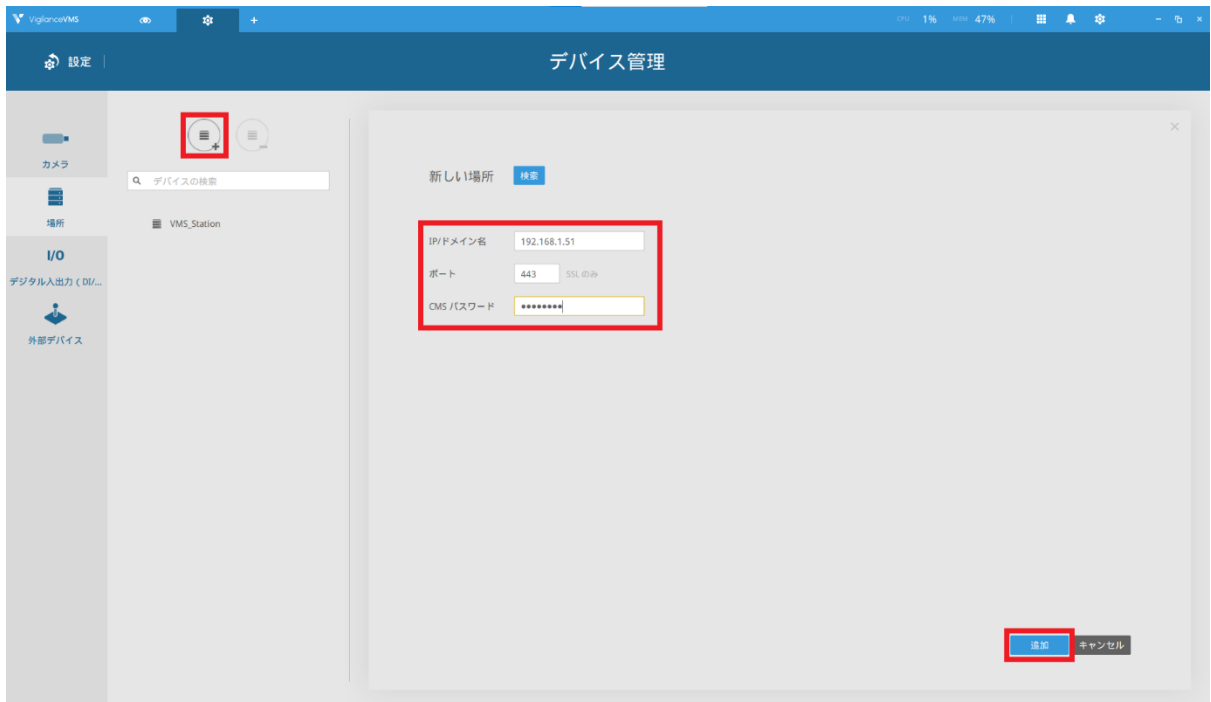
2.1 Vigilance VMS のアプリケーションを起動し、 アイコンから「設定」をクリックします。



2.2 「機器」グループの「場所」をクリックします。



2.3 「+」アイコンをクリックし、「IP/ドメイン名」「ポート」「CMS パスワード」を入力し、「追加」をクリックします。



<メモ>

IP /ドメイン名 : NVR の IP アドレス/ドメイン名
ポート : NVR の HTTPS ポート(デフォルト設定は 443)
CMS パスワード : 「1 NVR アクセス許可設定」で設定したパスワード

2.4 Vigilance VMS に NVR が登録されたことを確認します。

